

# 第7回 吉野作造フェローシップ

大崎市出身の政治学者・吉野作造は、大正デモクラシーをリードした日本の民主主義社会の父ともいえる人物です。吉野作造が目指したのは、市民1人1人が自主的に社会に貢献し、互いに助け合い、支えあう社会でした。

NPO法人古川学人では吉野作造の精神を継承し、社会の課題を見つけ、みずからのアイデアで解決しようとする若者の活動を応援します。

## 募 集 要 項

### ■応募資格

**A** 小・中・高校生・特別支援学校生・高等専門学校生の個人もしくは団体（要保護者承認）

＊教育関係機関における部活動、サークルでの応募も歓迎します。

**B** 大学生および19～29歳の個人または団体

※同じ企画で続けて応募できるのは2回までです。

### ■対象となる企画

以下の（1）～（4）のいずれかに該当し、主要な活動場所が大崎市内であり、社会的な継続性・発展性が期待できる**2025年10月～2026年9月**の期間に行われる活動。

- （1）若者の政治参加や政策提言、またそのための調査研究に関する活動
- （2）社会福祉に関する活動
- （3）地域文化・地域社会に貢献する活動
- （4）国際貢献活動

### ■応募について

所定の様式（企画申込書、企画計画書、企画予算書）を吉野作造記念館ホームページからダウンロードし必要事項を記入の上、下記の宛先まで提出（郵送または直接持参）してください。取り組みが分かる写真やチラシ、関連資料等を添付していただいても構いません。応募締め切りは**2025年11月30日〔日〕**（消印有効）です。応募書類の返却はいたしません。

### ■選考・奨励金・サポートについて

有識者らによる厳正な審査により選考。採用された活動計画には、応募資格A 1件につき最大で5万円、応募資格B 最大で10万円を補助。また、採用された活動計画の実施にあたっては下記のサポートがあります。

- ①当館施設を無料で提供（利用可能日は事前に要確認）
- ②目標達成のため、有識者から各種アドバイス

### ■その他

採用された取り組みについて、当館内掲示板やホームページ、吉野作造記念館だよりなどで紹介させていただきます。

### ■スケジュール

**2025年11月30日** 応募〆切（当日消印有効）

**2026年1月中旬まで** 応募者に審査結果を通知

**2026年1～2月頃** 採用企画発表式（仮称）で審査結果、採用企画を発表

（採用された応募者は、上記の式に出席をし、企画内容をプレゼンテーション）

**2026年4月上旬以降** 奨励金交付（振込）

**2026年9月末日** 活動レポート、収支報告書の提出

＊提出された活動レポートは、第9回吉野作造記念おおさき社会貢献大賞にノミネート（応募資格Aのみ）されます。

お問合せ  
提出先

NPO法人古川学人（吉野作造記念館指定管理者）

〒989-6105 宮城県大崎市古川福沼1-2-3（吉野作造記念館内）電話 0229-23-7100

E-mail yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp WEB <https://www.yoshinosakuzou.info/>